

令和 3 年 9 月 8 日

## 共生システム理工学類 佐藤理夫教授 環境放射能除染学会『学会賞』を受賞

共生システム理工学類 佐藤理夫教授（61 歳、専門：化学工学）は、8 月 25 日・26 日にオンラインで開催された、一般社団法人 環境放射能とその除染・中間貯蔵および環境再生のための学会（通称：環境放射能除染学会）第 10 回研究発表会にて、最高位である『学会賞』を受賞しました。

一般社団法人 環境放射能とその除染・中間貯蔵および環境再生のための学会（通称：環境放射能除染学会）は、東日本大震災と原発事故後の平成 23 年 11 月に発足し、大規模除染や環境回復のための諸活動を学問分野横断的に行ってきました。平成 30 年には学会表彰制度を設けおり、この度、本学共生システム理工学類の佐藤教授が以下の実績と貢献により、最高位の「学会賞」を受賞しました。

化学工学を専門とし、福島大学着任以降、再生可能エネルギーやリサイクル等の『環境に優しい技術の解析』を行い、原発事故以降は、畜産廃棄物堆肥化や木質燃焼に伴う放射性物質の移動の解析、溶融塩を用いたセシウム除去・土壌の高速分級等の汚染土壌除染に関する研究を行ってきたこと。

第 1 回研究発表会（平成 24 年 5 月・パルセ飯坂）の実行委員長を始め、発足時から学会運営に携わり、現在は学会の理事を務め、当学会の発展に貢献していること。

福島県在住の研究者として、情報発信を積極的に行ってきたこと。



（お問い合わせ先）

共生システム理工学類教授 佐藤 理夫

電話：024-548-8314

メール：msato@sss.fukushima-u.ac.jp